

# 12月 たかた

コミュニティスクール高田  
校長 河内 圭一  
令和元年12月15日

## あきらめずに、最後まで全力で走りました。

毎年恒例の、「持久走大会」が12月6日（金）に見田橋の近くの農道でありました。

「わたしは、持久走大会で24位でした。でも、あきらめずに最後まで全力でがんばれたと思います。すごくきつかったけど、走り終わったらすごく気持ちがよかったです。来年もがんばりたいです。」

これは、4年生の田丸美希さんの持久走の感想です。本当に、みなさん、がんばりました。



持久走大会では、まずは、3・4年生が2kmを走り、その後1・2年生が1km、最後に5・6年生が3kmを全力で走りぬきました。

会場には、多くの保護者も応援に来られ、子どもたちもはりきっていました。保護者のみなさん、応援ありがとうございました。



## 「あいさつ運動」がはじまりました。



児童会主催の「あいさつ運動」がはじまりました。子どもたちの元気なあいさつが校内に響いています。児童会の運営委員が昇降口であいさつをしています。そこでは、あいさつのポイントを決めて取り組んでいます。また、その日、一番あいさつが上手だった児童をランチルームでの給食の際に、毎日紹介しています。

「あいさつのある明るい学校」はいいですね。

- 大きな声であいさつをする。
- 立ち止まって、目を見てあいさつをする。
- 気持ちをこめて、あいさつをする。



## PTA やおやじの会の方々、本当にお世話になりました。

11月24日（日）、本校で「PTAバザー」が盛大に実施されました。例年以上の多くの参加者で大変盛り上がりました。家族揃っての参加も多くみられました。

PTAバザー実行委員会やたすけあう子部、おやじの会の方々、事前準備や当日の運営、本当にありがとうございました。本校の子どもも多数参加し、有意義な時間を過ごすことができました。改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

また、今回は本校のプログラミング学習のひとつとして、4年生が「ペッパー君（ロボット）」に動きや声をプログラミング（入力）し、バザーの展示内容の紹介をしました。

本校のプログラミング教育のひとつを保護者や地域の方々にみていただけるよい機会にもなったのではないかと思います。

